



どうざか便り

2025年度 第2号

発行:2024年9月1日

幸田町北部地域包括支援センター

題字:幸田町菱池 松本 芳枝様

幸田町北部地域包括支援センターです。8月は熱中症アラートが続きましたが、お身体に変わりはないでしょうか。
令和6年度第2号のどうざか便りをお届けします！

利用者様の活動紹介 その1 学ぶことってありがたい!~書道とともに~

「学べることってすごくありがたい」、と好奇心いっぱい学ぶことを楽しんでいる坂崎区の丹羽富貴子さん。丹羽さんが長く続けているご趣味は書道。今年、幸田文化協会春の文化展にご自身の書を出展されました。その作品は般若心経。作品を書き上げるにあたり、丹羽さんはとてもこだわりを持って取り組まれました。



幸田町坂崎 丹羽富貴子様作

その一つが墨汁です。墨汁は金色と黒色の墨汁を絶妙な割合で配合し、独特な色合いが出るように調合されています。そのため、作品を書き上げるときは、一度に仕上げないと色合いに違いが生じてしまいます。

そこには、高い集中力と体力を要します。般若心経の276文字に込められた人生の智慧。それを書き終えたときは、「何とも言えないような心地よさだった。」と丹羽さんは笑顔で話されました。

主任介護支援専門員 櫻井



利用者様の活動紹介 その2

山本緋紗子さんは小物作りの裁縫に励んでいらっしゃいます。

裁縫を始めたきっかけは10年前に旦那さんをなくされた後、親戚からお寺の地蔵の前掛けを作るのを手伝ってくれと言われたのがきっかけだそうです。それからは、タンスにしまってあった着物等コースター、ティッシュ入れ、カバン、敷物等を作るようになりました。



緋紗子さんは、もともと裁縫を習っていたわけではなく、既製品を自分でほどいてみて、作り方を見て学びながら作っていったそうです。作られたものは、本当に趣味で作ったものをはるかに超える、店に並んでいてもおかしくないくらいのレベルです。



今では、週に2~3回、大体1回に3時間くらいは集中して取り掛かるそうです。時には眠れない夜にミシンを動かすときもあるとのこと。たくさんの製作品を作られています。作ったものはデイサービスの人やご近所さんにおすそ分け。皆さんに喜ばれているようです。

ある時には、デイサービスの友人から家族の形見の着物で小物を作ってほしいと頼まれ製作。その方は、その小物を形見として肌身離さず身に付けていらっしゃるとのこと。

いつも周りの人たちを元気にしてくれる緋紗子さん。作られた小物にもセンスだけでなく人柄が表れているように感じました。

社会福祉士 片山



歴史探訪～歴史にまつわるコラム4～

11代将軍家斉

テレビ時代劇で桃太郎侍というのがある。高橋英樹が主演して当たり役となった勸善懲悪の時代劇である。もちろんフィクションではあるが、この市井に生きる桃太郎侍（松平鶴次郎）というのは11代将軍家斉の息子という設定である。家斉は15人の将軍の中で在位が50年間（1787年－1837年）におよび、最も長かった将軍である。また16人の妻妾を持ち53人の子供（26男27女）をもうけたがこれも歴代将軍の中で突出している。家康も好色家で11男5女をもうけたが足元にも及ばない。家斉の時代は栄華を極めたが、奢侈におぼれたため幕府の財政はひっ迫し、彼の晩年には水野忠邦による天保の改革が起こる。この改革は奢侈、贅沢を一切禁止したり、小判の金の含有量を少なくして、徹底した緊縮財政政策を行った。遠山金四郎はこの時の北町奉行でこの改革に反対したため庶民の人気者となった。

なお家斉の後を継いだ12代将軍家慶は積極的に天保の改革を推し進めるが、ある些細なことがきっかけで水野忠邦と対立してしまう。家慶は新生姜が好物であったが、その年の夏になってもなかなか膳に上がらない。側近のものにただすと旬のものはすべて禁止されておりますとのこと。

なんとこんなものまで規制の対象かと愕然とし水野から心が離れてしまうのである。

幸田町菱池

伊藤 博章様からのお便り



次号に続く！



北部包括からのお知らせ



＼幸せ健康教室3クール目！／

会場：坂崎公民館 2階 服 装：動きやすい服装

時間：10時～11時30分 運動以外にも20分程度の健康講座

持ち物：飲み物、タオル

申込締め切り：11/29



回数	日程				
1	12/5*	5	1/15	9	2/19
2	12/11	6	1/22	10	2/26
3	12/18	7	1/29	11	3/6*
4	12/25	8	2/12	12	3/12
*12/5と3/6は木曜の14時～15時30分実施				13	3/19

認知症サポーター養成講座（基礎編）

令和6年10月22日（火） 14時～15時半

認知症に関心
のある方

認知症サポーターフォローアップ講座

令和7年1月28日（火） 14時～15時半

基礎編
受講済の方

場所（各日とも）：幸田町北部地域包括支援センター

Q.認知症サポーターってなに？

申込締め切り：前日まで

A.認知症の人やその家族の応援者だよ！